

くろかわ感染症情報

2023年度 第1号

今回のテーマは

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症は令和5年5月8日以降、感染症法上の位置づけが5類に変更になりました。5類移行後も新型コロナウイルスがなくなるわけではありません。新型コロナウイルスの特徴（感染経路）を知り、基本的な感染対策をとって予防しましょう。

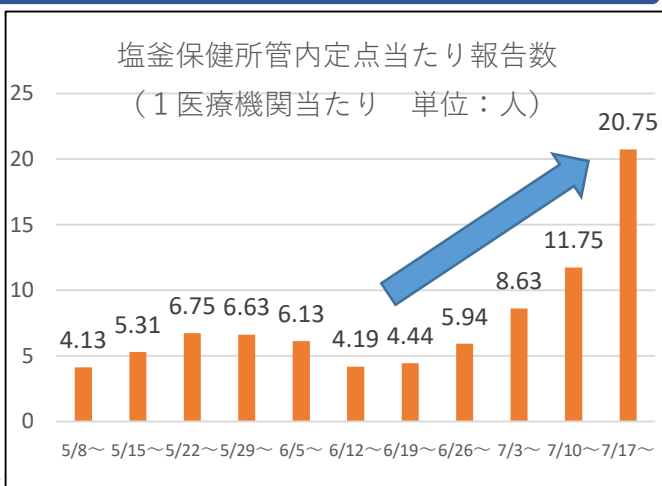
5類移行後の発生状況

■5月8日以降感染者の把握方法がインフルエンザと同様の方法へ変更されています

| | 報告医療機関 | 報告時期 |
|-------|-----------|------|
| 5類移行前 | すべての医療機関 | その都度 |
| 5類移行後 | 全国の指定医療機関 | 1週間毎 |

■6/19の週以降患者報告数は増加しています。今後も発生動向に注意して、基本的な感染対策に努めましょう。

■夏期はエアコンの使用による換気の低下や夏休みやお盆で人流が増加することで、これまで感染の波がありました。これから本格的な夏を迎えます。必要な感染対策をしっかりと行いましょう。



参照：宮城県結核・感染症情報センター

<https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/survey/pdf/shuho.html>

感染経路は？～特徴をよく知り対策しましょう！～

○感染経路は飛沫感染、接触感染、エアロゾル感染の3通りあります。

◆飛沫感染

口や鼻から出る飛沫（しぶき）に含まれるウイルスを吸い込むことで感染します。咳エチケットやマスクの着用が予防に効果的です。

◆接触感染

感染者の手に付いたウイルスがドアノブや手すりなどを介して非感染者の手に付着し、その手で目や鼻などの粘膜を触れることで感染します。手洗いが有効です。

◆エアロゾル感染

空気中に漂うウイルス（エアロゾル）を吸い込むことで感染します。換気の悪い空間では、より長い時間・距離でウイルスが飛散するため定期的な換気が重要です。

一定の場面での
マスク着用

着用は個人の判断にゆだねることが基本です

換気

一律に求めないものの、
感染対策としては引き続き有効

手洗い等の
手指衛生

人との距離の
確保

三つの密の回避

個人や事業者の自主的なご判断で実施をお願いします

2023年7月31日 発行

●御意見・御質問などは塩釜保健所黒川支所までお願いいたします。電話：022-358-1111 FAX：022-358-1110

●この情報は、宮城県仙台保健福祉事務所黒川支所（塩釜保健所黒川支所）HP（<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sh-health-k/index.html>）にも掲載してあります。

●もっと詳しく知りたい場合は、宮城県公式HP（<https://www.pref.miyagi.jp/>）、宮城県保健環境センターHP（<https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/>）をご覧ください。